



ひよこぐみだより 9月

尚徳福祉会 とちょう保育園



～行事予定～

- 17日(金): 身体測定
- 14日(金): 避難訓練
- 26日(金): 0歳児健診



～おやすみのまえに～

秋の夜長、おやすみまえのひと時、優しい読み聞かせの時間を過ごし、眠りにお誘いするのはいかがでしょう。絵本なら、明るい時間にもいつも見ていると思いますが、夜寝る前の読み聞かせは、落ち着いた空間の中で絵本に集中でき、さらに、布団の中で寄り添い、大人の愛情を独り占めできる、子どもにとっては至福の時間。私たちの体には、愛情を持って肌を触れ合わせると幸福感や安心感を得られる幸せのホルモン、オキシトシンという愛情伝達物質を分泌する仕組みがあり、子どもと肌をくっつけて読み聞かせをすれば、その働きで子どもも大人も満ち足りた気持ちになり信頼感も深まってくとも言われています。くつろげる優しい灯りのもと、寝かしつけたい気持ちを追い払い、一緒にいる時間を楽しもうという気持ちで、穏やかな内容の数冊の中から選んだ1冊をゆったりと……。保育園の貸し出し本も是非ご利用ください。素敵な時間が過ごせますように。

素敵な時間が過ごせますように。

～9月の保育目標～

◎気温の変化に留意し、体調や生活リズムを整え心地良く過ごす。

～夏の疲れを癒し、個々のペースでゆったりと過ごせるようにしていきます～

◎保育士と共にハイハイや伝い歩き、歩行など十分に身体を動かし探索活動を楽しむ。

～広い空間を確保しながら、それぞれの発達段階で身体を動かすことを楽しむようにしていきます～

～水遊び、気持ちがいいね、たのしいね。～

沐浴室でのシャワーも初めは、ここはどこだっけ？何が始まるの？と不安げだったひよこ組さん。ペットボトルシャワーやいつも遊んでいる玩具など見慣れたお好みの物を用意したり、愛着のある保育士と一緒にいることで次第に慣れ、シャワーの湯水に興味を持ち、じっと見つめたり自分から手を伸ばし触れようとしてみたり、タライの水遊びでは水面をパシャパシャたたいて水しぶきをあげて、キャッキヤと声をあげて笑い声が響くまで楽しめたひよこ組さんです。暑い暑い夏を楽しく過ごした1ページです。

～ こんな本 ～

「ねむたいねむたい」(柳生源一郎作、福音館書店)

やさいのみなさんの眠たい気持ちが見ているうちに伝わってきます。ご一緒に眠りの世界へ。

「おやすみなさいおつきさま」(マーガレット・ワイズ・ブラウン作、クレメント・ハード絵、せたていじ訳、評論社)

うさぎさんが、ひとつひとつの小物に語りかけていきます。だんだん暗く眠たーくなっていきます。